

## 市立柏原病院あり方検討委員会 第3回の整理事項

## □これまでの議論で出たキーワード

- ・回復期病床
- ・高齢者救急・地域急性期機能・地域包括医療病棟
- ・高齢者に多い脳・神経関連
- ・色々な疾患の人を診てもらえる
- ・在宅医療
- ・介護連携
- ・小児、周産期医療の連携
- ・大腿骨骨折
- ・軽度な急性期患者の受け入れ
- ・高齢者の慢性疾患
- ・自治体病院に求められる役割  
(感染症、有事の際の受け皿など)
- ・自分に身近な内科や総合診療
- ・家族が緊急事態の時に頼りになる市民病院

## □さらに検討が必要な事項

- ・左記 部分をもう少し具体的に = 少子高齢化社会を踏まえた地域の基幹病院としての役割
- ・必要とされる医療について、想定される診療科(例)や診療内容(例)の検討
- ・医師の確保状況を踏まえ、各医療機能の「保持」又は「連携」の方向性の検討

